

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 カネ美食品株式会社

コード番号 2669 URL <http://www.kanemi-foods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三輪 幸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長

(氏名) 伊藤 誠

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

TEL 052-895-2141

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	61,641	0.2	2,294	4.4	2,421	3.5	908	1.9
23年3月期第3四半期	61,497	△1.4	2,197	3.7	2,337	3.7	891	△15.2

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 1,057百万円 (△11.3%) 23年3月期第3四半期 1,192百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	92.14	—	—
23年3月期第3四半期	90.41	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年3月期第3四半期	31,057		23,180		74.6	
23年3月期	30,338		22,393		73.8	

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 23,180百万円 23年3月期 22,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
24年3月期	—	25.00	—		
24年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	81,638	0.1	2,943	4.0	3,034	0.8	1,645	0.4	166.89	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有
新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 株式会社港炊飯センター
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	10,000,000 株	23年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	39,716 株	23年3月期	147,087 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	9,863,917 株	23年3月期3Q	9,863,260 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経営環境の変化など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提条件及びその他に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 繼続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 繼続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 企業結合等関係	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
5. 主要な経営指標等の推移	10
(1) 主要な連結経営指標等の推移	10
(2) 主要な個別経営指標等の推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災による急速な落ち込みから緩やかに回復しているものの、欧州債務危機による金融不安や米国経済の景気減退等の影響により、景気の先行きは不透明な状況となりました。

個人消費においては、震災後の特需や自肃ムードの緩和等を背景に緩やかに改善しつつも、低迷する雇用情勢や所得環境が継続する中、節約志向及び低価格志向も未だ継続しており、当社グループを取り巻く中食業界の消費環境は厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループは、消費者の潜在需要を掘り起こす訴求力の向上に注力し、更なる成長への可能性を切り拓くためチャレンジしてまいりました。

当社グループ及び報告セグメントの当第3四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度まで「その他」の区分に含めておりました炊飯事業（㈱港炊飯センター）は平成23年4月1日付で当社が吸收合併したことにより第1四半期連結累計期間より「外販事業」の区分に含めております。

また、業績の状況における前年同期間との比較に関する事項については、前年同期間の数値を当連結累計期間の区分に組み替えた数値との比較によっております。

① 売上高（セグメント間の内部売上高を除く。）

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期間と比べ0.2%増収の616億41百万円となりました。

テナント事業においては、上半期に続き「ユニー創業100周年企画」への参画や「お客様感謝セール」を毎月実施するなど販促活動に努めてまいりました。また、クリスマス、年末商戦においては、売上高は堅調に推移し既存店ベースにおいても前年実績を上回りました。この結果、テナント事業の売上高は前年同期間と比べ1.5%増収の304億22百万円となりました。

外販事業においては、「夜割キャンペーン」の実施や有名店監修商品の投入等を行い、コンビニエンスストアへの納品額の増加を図りましたが、継続的な効果を得ることができず、当第3四半期連結累計期間における既存取引先への納品額は前年同期間と比べ、6億58百万円の減少となりました。その一方で新規取引先への納品額が、2億79百万円の増加となりましたが、減少分を補うまでには至らず、外販事業の売上高は、前年同期間と比べ1.2%減収の306億21百万円となりました。

② 営業利益

当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期間と比べ4.4%増益の22億94百万円となりました。

テナント事業においては、引き続きタイムリーな製造と適切な仕入、鮮度感のある売場づくりに注力したことにより売上総利益率が向上しました。この結果、テナント事業のセグメント利益は前年同期間に比べ6.3%増益の17億66百万円となりました。

外販事業においては、コスト削減効果が寄与したことなどにより、外販事業のセグメント利益は前年同期間と比べ10.3%増益の5億88百万円となりました。

③ 経常利益

当第3四半期連結累計期間の経常利益は、上述の要因等により、前年同期間と比べ3.5%増益の24億21百万円となりました。

④ 特別損失

当第3四半期連結累計期間において、投資有価証券評価損3億66百万円を特別損失として計上しました。

⑤ 四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、前年同期間に比べ1.9%増益の9億8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7億18百万円増加し、310億57百万円となりました。これは主に、売掛金が12億15百万円増加した一方、有形固定資産が償却等により3億13百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し、78億76百万円となりました。

これは主に、買掛金が9億17百万円増加した一方、未払法人税等が10億94百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億87百万円増加し、231億80百万円となりました。

これは主に、四半期純利益が9億8百万円、第三者割当による自己株式の処分が3億18百万円あった一方、配当金の支払額が5億41百万円あったことなどによります。

これらにより、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の73.8%から74.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月16日に公表いたしました連結業績予想への変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社は、連結子会社でありました株式会社港炊飯センターを、平成23年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により、連結子会社の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 繼続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,143,661	10,358,441
売掛金	3,664,863	4,880,544
有価証券	999,797	999,805
商品及び製品	13,449	13,422
仕掛品	111,333	85,071
原材料及び貯蔵品	409,587	583,883
繰延税金資産	589,004	307,936
その他	216,690	276,939
流動資産合計	16,148,388	17,506,044
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,686,647	4,491,725
機械装置及び運搬具（純額）	1,605,185	1,493,537
土地	4,543,800	4,543,800
その他（純額）	308,597	302,124
有形固定資産合計	11,144,231	10,831,188
無形固定資産	301,901	280,597
投資その他の資産		
投資有価証券	1,801,726	1,710,498
繰延税金資産	610,304	375,463
その他	332,242	353,516
投資その他の資産合計	2,744,273	2,439,479
固定資産合計	14,190,407	13,551,265
資産合計	30,338,795	31,057,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
賃掛金	2,374,231	3,291,434
未払法人税等	1,102,200	8,200
賞与引当金	1,009,100	625,600
役員賞与引当金	15,090	12,600
その他	2,494,125	2,945,451
流動負債合計	6,994,747	6,883,286
固定負債		
退職給付引当金	717,298	775,283
資産除去債務	39,917	41,867
負ののれん	19,668	7,024
長期未払金	131,531	131,509
その他	42,208	37,834
固定負債合計	950,623	993,518
負債合計	7,945,371	7,876,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,002,262	2,002,262
資本剰余金	2,174,336	2,174,336
利益剰余金	18,697,551	19,024,289
自己株式	△427,026	△114,947
株主資本合計	22,447,124	23,085,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△53,700	94,564
その他の包括利益累計額合計	△53,700	94,564
純資産合計	22,393,424	23,180,505
負債純資産合計	30,338,795	31,057,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	61,497,412	61,641,069
売上原価	53,049,458	53,185,709
売上総利益	8,447,954	8,455,360
販売費及び一般管理費	6,250,211	6,160,427
営業利益	2,197,742	2,294,932
営業外収益		
受取利息	2,421	2,722
受取配当金	50,227	47,547
負ののれん償却額	12,643	12,643
不動産賃貸料	22,574	11,530
補助金収入	7,510	6,362
受取保険金	1,597	30,838
その他	51,399	22,127
営業外収益合計	148,373	133,772
営業外費用		
支払利息	782	—
不動産賃貸原価	6,775	6,434
その他	870	718
営業外費用合計	8,428	7,153
経常利益	2,337,687	2,421,552
特別利益		
固定資産売却益	1,972	59
投資有価証券売却益	312	—
特別利益合計	2,284	59
特別損失		
固定資産売却損	181	44
固定資産除却損	29,862	24,963
減損損失	—	854
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,197	—
投資有価証券売却損	28	—
投資有価証券評価損	399,319	366,951
その他	50	—
特別損失合計	447,638	392,813
税金等調整前四半期純利益	1,892,333	2,028,798
法人税、住民税及び事業税	949,191	731,535
法人税等調整額	51,361	388,449
法人税等合計	1,000,552	1,119,984
少数株主損益調整前四半期純利益	891,781	908,814
四半期純利益	891,781	908,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	891,781	908,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	300,363	148,265
その他の包括利益合計	300,363	148,265
四半期包括利益	1,192,144	1,057,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,192,144	1,057,079

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
	テナント 事業 (千円)	外販事業 (千円)	計 (千円)				
売上高							
外部顧客への 売上高	29,953,245	31,012,421	60,965,667	531,745	61,497,412	—	61,497,412
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	1,018,857	1,018,857	711,628	1,730,485	△1,730,485	—
計	29,953,245	32,031,278	61,984,524	1,243,373	63,227,897	△1,730,485	61,497,412
セグメント利益	1,660,503	533,175	2,193,678	40,595	2,234,273	△36,530	2,197,742

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業等を含んでおります。

- セグメント利益の調整額△36,530千円には、人事及び経理財務部門等の管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配分していない費用38,908千円等が含まれております。
- セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
	テナント 事業 (千円)	外販事業 (千円)	計 (千円)				
売上高							
外部顧客への 売上高	30,422,441	30,621,330	61,043,772	597,297	61,641,069	—	61,641,069
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	1,036,894	1,036,894	741,290	1,778,185	△1,778,185	—
計	30,422,441	31,658,225	62,080,667	1,338,587	63,419,254	△1,778,185	61,641,069
セグメント利益	1,766,596	588,181	2,354,778	12,357	2,367,136	△72,203	2,294,932

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外食事業等を含んでおります。

- セグメント利益の調整額△72,203千円には、人事及び経理財務部門等の管理部門に係る全社費用の内、各報告セグメントに配分していない費用74,210千円等が含まれております。
- セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度まで「その他」の区分に含めておりました炊飯事業（㈱港炊飯センター）は平成23年4月1日付で当社が吸收合併したことにより、第1四半期連結累計期間より「外販事業」の区分に含めております。

なお、変更後の区分方法により作成した前第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報は「I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）」に記載しております。

(5) 企業結合関係

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

共通支配下の取引等

当社は平成23年4月1日付で、当社の100%出資連結子会社でありました株式会社港炊飯センターを吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 対象となった事業の名称及びその事業の内容

① 事業の名称

当社の100%出資連結子会社である株式会社港炊飯センター

② 事業の内容

穀物類の加工及び販売

(2) 企業結合日

平成23年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社港炊飯センターは解散いたしました。

(4) 結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

株式会社港炊飯センターは当社の100%出資連結子会社であり、炊飯及び寿司飯等を製造し、当社のテナント事業へ納品を行っております。

この度、当社はグループの経営資源を集約し、業務効率の向上と意思決定の迅速化を図るため、株式会社港炊飯センターを吸収合併いたしました。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年11月14日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議し、平成23年12月1日に普通株式110,000株を処分しました。これにより、当第3四半期連結会計期間において自己株式が318,848千円減少しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 主要な経営指標等の推移

(1) 主要な連結経営指標等の推移

回次	第41期 第3四半期 連結累計期間	第42期 第3四半期 連結累計期間	第41期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 12月31日	自平成23年 4月1日 至平成23年 12月31日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高（千円）	61,497,412	61,641,069	81,488,175
経常利益（千円）	2,337,687	2,421,552	3,007,383
四半期（当期）純利益 (千円)	891,781	908,814	1,638,772
四半期包括利益又は包括 利益 (千円)	1,192,144	1,057,079	1,581,212
純資産額（千円）	22,011,260	23,180,505	22,393,424
総資産額（千円）	30,122,685	31,057,309	30,338,795
1株当たり四半期（当 期）純利益金額（円）	90.41	92.14	166.19
自己資本比率（%）	73.0	74.6	73.8

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第41期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基
準」（企業会計基準第25号 平成22年6月30日）を適用し、遡及処理しております。

(2) 主要な個別経営指標等の推移

回次	第41期 第3四半期 累計期間	第42期 第3四半期 累計期間	第41期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 12月31日	自平成23年 4月1日 至平成23年 12月31日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高（千円）	60,956,811	61,043,772	80,765,290
経常利益（千円）	2,276,512	2,376,510	2,935,760
四半期（当期）純利益 (千円)	856,061	1,073,366	1,597,028
純資産額（千円）	21,596,352	22,924,125	21,972,493
総資産額（千円）	29,428,513	30,510,429	29,745,889
1株当たり四半期（当 期）純利益金額（円）	86.79	108.82	161.95
自己資本比率（%）	73.3	75.1	73.9

(注) 売上高には、消費税等は含まれておりません。